Creative Enzymes®

ネイティブボバインスーパーオキシドジスムターゼ

Cat. No. NATE-0676

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	スーパーオキシドジスムターゼ（SOD）は、スーパーオキシドラジカルのジスムテーションを触媒し、過酸化水素と分子状酸素を生成します。SODは、酸素ラジカルの有毒な影響から細胞を防御する上で重要な役割を果たします。SODは、スーパーオキシドアニオンに□して一酸化窒素（NO）と競合し（NOと反□してペルオキシナイトライトを形成します）、その結果、SODはNOの活性を促進します。また、SODは、NOをアポトーシスの誘導因子であるペルオキシナイトレートに□換するのを防ぐことによって、培養ラット卵□濾胞、神□細胞株、およびトランスジェニックマウスにおいてアポトーシスを抑制することが示されています。
用途	牛肝臓由来のスーパーオキシドジスムターゼは、脂質異常症が内皮のスーパーオキシドアニオン生成を□加させることを明らかにする研究に使用されました。牛肝臓由来のスーパーオキシドジスムターゼは、ジアゾカップリング、サブユニット相互作用、および牛赤血球スーパーオキシドジスムターゼの電気泳動バリアントを調□する研究にも使用されました。
別名	スーパーオキシドジスムターゼ; EC 1.15.1.1; スーパーオキシダーゼジスムターゼ; 銅-亜鉛スーパーオキシドジスムターゼ; Cu-Znスーパーオキシドジスムターゼ; フェリスーパーオキシドジスムターゼ; スーパーオキシドジスムターゼI; スーパーオキシドジスムターゼII; SOD; Cu,Zn-SOD; Mn-SOD; Fe-SOD; SODF; SODS; SOD-1; SOD-2; SOD-3; SOD-4; ヘモキュプレイン; エリスロキュプレイン; サイトキュプレイン; キュプレイン; ヘパトキュプレイン; 9054-89-1

製品情報

種	ウシ
由来	牛肝
形態	タイプI、リン酸カリウムバッファー塩を含む凍結乾燥粉末；タイプII、硫酸アンモニウム懸濁液、3.8 M (NH4)2SO4の懸濁液、pH 7.0。
EC番号	EC 1.15.1.1
CAS登□番号	9054-89-1
分子量	mol wt 32.5 kDa
活性	タイプI、> 1500単位/mgタンパク質；タイプII、2000-6000単位/mgタンパク質（ビウレット）。
機能	シャペロン結合; 銅イオン結合; ユビキチン-タンパク質転移酵素活性
単位定義	1ユニットは、pH 7.8、25°Cでの3.0 mL反□体積のキシンオキシダーゼと結合した系において、シトクロムcの還元を50%抑制します。キシンオキシダーゼの濃度は、初期のΔA550を0.025 ± 0.005 per minで生成する必要があります。

保管・発送情報

保存方法	−20°C